

「事業名：モビリティ・イノベーション社会実装・産業創生国際拠点の構築」 2019年度事業の概要

東北大学 連携市町村：南相馬市、浪江町

現地拠点：福島県南相馬市原町区萱浜赤沼61 福島ロボットテストフィールド内(予定)

事業のポイント

モビリティ・イノベーション連携会議に参画する大学・研究機関メンバーを中核に、産学共創による拠点を構築し、次世代モビリティ(自動運転、EV、コネクテッドモビリティ、新サービス(いわゆるCASE))の社会実装と新産業創出・人材育成およびそれらによる国際連携を推進する。

2019年度の活動内容

○福島ロボットテストフィールド(RTF)における研究開発・実証環境の整備

- ・研究開発・実証拠点整備
- ・情報通信インフラの整備：GNSS高精度測位環境、5G等高度ICT環境等
- ・自動運転用プラットフォーム車両の導入：LIDAR,GNSS,全方位カメラ, IMU等搭載
- ・地域ITSデータセンター設置

実証計測データサーバ／地域G空間情報センター／AR・MRコンテンツ表示システム 等

○次世代モビリティ普及啓発・人材育成セミナーの開催

○地域ITS課題解決拠点活動



取り組みによって得られる成果

- 次世代モビリティ研究開発・実証実験成果の集積
- 先進的情報通信インフラに基づく研究開発の推進
- 地域ITSデータセンターによる実社会データのヘテロ集積・活用

